

## 景観形成基本理念

辰野町には固有の自然や歴史・文化があり「辰野町らしい」美しい景観をつくり出し、今日まで多くの人達に大切に守られてきました。

町の中には、“高台からの山の眺め”、“桜や紅葉などの四季の移ろい”、“田園の中を走る電車”など、私たちが子どもの頃に見た「あの日の風景」を思い起こさせる美しい景観が、今も変わらずあり続けています。

美しい景観は、町の魅力を高め住みやすさを築きあげるだけでなく、町に関わる多くの人達にとって“ふるさと”を感じる町をつくります。

私たちには、辰野町にしかないこの美しい景観を守り育て、未来の子ども達も眺めることができるよう次世代へ継承していく責任があります。

そのために、景観づくりを通して集える場所をつくり、交流することで「住み続けたい 帰りたい 住んでみたいまち たつの」をつくることを目指し、次の景観形成基本理念を定めます。

### 景観形成基本理念

世界につながる 日本の  真ん中 “ふるさと”辰野

多くの人たちによって守り育てられてきた  
この美しい「あの日の風景」に 未来の子ども達が出会えるよう  
立場を超えて ともにつないでいきます

また私たちは、景観形成基本理念の実現に向けて次の事項に取り組みます。

- 町内にある景観を大切な資源としてその魅力を再認識し、保全・育成・復元・創出します
- 個人・地域・事業者・行政それぞれの立場で景観に対する取組や人づくりを行い、お互いに協力します
- 県や近隣の市町村とも連携し、景観形成に取り組みます